

6月29日は「平泉世界遺産の日」です。 ～「平泉世界遺産の日」関連事業について～

6月29日は、県の条例により「平泉世界遺産の日」と定められています。
今年度においては、下記のとおり取組を実施し、世界遺産「平泉」の価値等の一層の理解を図ります。

記

1 「平泉世界遺産の日」ポスターによる普及啓発

- (1) 本県出身の漫画家 三田紀房氏（※）作画による、「平泉の文化遺産」の中尊寺金色堂覆堂、毛越寺庭園と「ドラゴン桜」の主人公 桜木建二をコラボレートしたポスターを作成。
- (2) 令和3年の平泉世界遺産登録10周年に向けて、「平泉の文化遺産」の価値の理解促進と地域振興に向けた機運醸成の取組を推進するため、学校、公共施設、JR、道の駅、宿泊施設等に掲示。
※三田紀房氏 北上市出身、希望郷いわて文化大使、代表作「ドラゴン桜」



2 岩手大学・岩手県共同研究キックオフ・平泉世界遺産登録9周年記念「平泉学リモートセミナー」開催

(1) 概要

令和2年5月20日（水）、平泉に係る岩手大学と岩手県との共同研究推進に関する協定を締結し、5か年の共同研究を実施することとしたところであり、共同研究に向けたキックオフとして、「平泉学リモートセミナー」を開催するもの。

(2) 日時

令和2年6月28日（日）13:30～15:00

(3) 視聴方法

本セミナーは、新型コロナウイルス感染症対策のため、岩手大学北桐ホールを会場に Cisco Webex によるオンラインセミナーで行う（会場内は無聴衆とする。）。

視聴は、「岩手大学平泉文化研究センター」ホームページ（<http://chs.iwate-u.ac.jp/>）上の視聴用 URL をクリックすること。その後、一定期間 YouTube 上で公開。

(4) 主催

岩手大学（平泉文化研究センター）、岩手県、岩手県教育委員会

(5) 対象

一般

(6) 内容

- ・テーマ 平泉学の現段階
- ・講師 菅野文夫氏（岩手大学教授）
「平泉研究を回顧する－1990年代前半の研究と保存運動－」
伊藤博幸氏（岩手大学客員教授）
「都市平泉のシンボリズム」
戸根貴之（岩手県文化スポーツ部文化振興課主任主査）
「平泉の顕著な普遍的価値－世界遺産としての評価－」
大道篤史（岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課）
「世界遺産平泉教育の成果と課題」

(7) その他

本セミナーは、平泉世界遺産登録9周年を記念し、平泉世界遺産の日（6月29日）の直近日に開催するもの。

3 世界遺産パネル巡回展

本県の3つの世界遺産等（平泉、橋野、御所野）のパネル展示により、平泉世界遺産の日の周知とともに、世界遺産の情報発信を実施。

会場等は以下のとおり。

地域	会場	期日
平泉町	道の駅平泉	6月27日（土）～7月10日（金）
釜石市	釜石市立鉄の歴史館	7月18日（土）～7月31日（金）
一戸町	御所野縄文博物館	8月4日（火）～8月18日（火）

4 県庁県民ホールへのパネル展示

6月29日（月）～7月3日（金）に、世界遺産「平泉」のパネルやのぼりなどを掲出し、平泉世界遺産の日と世界遺産の情報発信。

5 世界遺産出前授業

県内の児童・生徒を対象に、「平泉の文化遺産」及び「橋野鉄鉱山」の概要・価値等について、学校教育の場を活用して周知することにより、郷土の歴史、文化等への理解を深め、「いわて」を愛し誇りを持った児童・生徒を育成するため「世界遺産出前授業」を実施。

知事による世界遺産出前授業は、次の4校を実施予定（この他、職員により18校実施）。

学校	実施時期
田野畑村立田野畑小学校	9月頃
久慈市立小久慈小学校	9月頃
盛岡中央高等学校	10月頃
奥州市立水沢小学校	調整中

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程等を変更する場合があります。

※ 「平泉世界遺産の日」について

(1) 条例制定日

平成26年3月28日

(2) 平泉世界遺産の日

6月29日

(3) 目的

平成23年6月29日に世界遺産一覧表（世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約第11条2に規定する一覧表をいう。）に記載された平泉の文化遺産（以下「平泉世界遺産」という。）について、県民をはじめ広く国内外の人々の理解を深め、適切な保存を行うことにより将来の世代に継承していくとともに、平泉世界遺産を活用した地域の振興を図るため、平泉世界遺産の日を設け、もって人と人、人と自然が共生する持続可能な地域社会の形成に資すること

【担当：文化スポーツ部文化振興課 世界遺産課長 佐藤嘉広（019-629-6486）】